

別紙 2（様式第 1 号関係）

流域治水の具体的な取組み内容

下記のとおり流域治水の具体的な取組み内容を報告します。

（企業等名称：株式会社芙蓉コンサルタント）

目的や背景	・企業の ESG 投資や防災・減災への取組みを可視化する ・企業の防災意識向上と BCP の強化 ・官民連携による流域治水の推進
取組み内容	・事業継続計画（BCP）を立案し、適時更新と緊急時連絡訓練を年 2 回以上行うなど有事の際に備えている。 ・有事の際に備え、防災士の取得を促進している。 ・官民連携による流域治水の推進として河川清掃ボランティアに年 4 回参加（1 回当り 20 名程度） ・日頃の節水及び有事の際の非常用設備として、本社敷地内に雨水貯留槽と雨水ろ過槽を設置している。
取組状況が分かる写真	 河川清掃ボランティア（清掃）  河川ボランティア（外来種の除去）



本社敷地内の雨水貯留槽：ろ過槽
（日常の庭木への散水や非常用設備として活用）

その他

「自助・共助・公助」の考え方にに基づき、企業そして社員が「自助」を超えて「共助」に貢献する意識が高まっており、防災士や河川ボランティアの参加者が年々増えてきている。